

(別紙4(2))

事業所名: グループホームなすな

## 目標達成計画

作成日: 令和 5年 4月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	虐待防止の指針を整備し運営規定に明記し家族にも説明する。	早急に法人で話し合い指針を整備し運営規定に記載し家族にも説明できるようにする。	身体拘束の指針を整備し運営規定に明記し家族にも説明をする。	3ヶ月
2	13	避難訓練は行っているが避難場所・災害時の避難場所を職員への周知。	もう一度職員へ災害時等の避難場所について説明し周知を図り家族にも避難場所について説明する。	職員・家族等に災害時などの避難場所について説明し周知を図る。	1ヶ月
3	9	情報共有は口頭による伝達のみではなく記録として共有できるように工夫する。	口頭で行っている伝達など記録として残し職員が共有できるようにする。	口頭での情報共有を記録として残しいつでも職員が振り返り、更新できるようにする。	1ヶ月
4	14	ホーム便りなどの写真掲載は口頭での説明のみだが同意文書として残す。トイレなどの尿取りパッドはプライバシーに配慮し目隠しをする。	写真掲載などの同意分を作り家族に説明する。トイレの尿取りパッドなどプライバシーに配慮し目隠しをする。	写真掲載などの同意文書を作成し家族に説明する。プライバシーに配慮し尿取りパッドなど目隠しをする。	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。